



MacBook Air 13インチ Retina Display Late 2018 トラックパッドの交換

MacBook Air 13インチ Retina Display Late 2018...

作成者: Adam O'Camb



はじめに

MacBook Air 13インチ Retina Display Late 2018 トラックパッドの交換ガイドです。



ツール:

[P5 ペンタローブネジ用ドライバー \(Retina MacBook Pro/Air用\)](#) (1)

[ピンセット](#) (1)

[スパッジャー](#) (1)

[T3 トルクスネジ用ドライバー](#) (1)

[T4 トルクスドライバー](#) (1)

[iFixit開口用ピック\(6枚セット\)](#) (1)

[T5トルクスドライバー](#) (1)



部品:

[MacBook Air 13" \(Late 2018-2019\) Trackpad](#) (1)

[MacBook Air 13インチ \(Late 2018\) トラックパッドケーブル](#) (1)

[MacBook Air 13インチ \(Late 2018-Mid 2019\)トラックパッドケーブルブラケット](#) (1)

手順 1 — 下部ケースを固定しているネジを外します



① この手順を始める前に、**Macのオートブート機能を解除する**必要があります。自動起動中、蓋を開けるとMacの電源をオンにし、分解中に誤ってトリガーされる可能性があります。[こちらのガイド](#)を参照して自動起動を無効にします。

- MacBookにBig Sur v11.1以降がインストールされている場合、自動起動を無効にするとうまくいかないことがあります。通常通りに作業を進めることができますが、開口できたらすぐにバッテリーを外してください。

⚠ **作業を始める前に、MacBook Airの電源を切り、プラグから外します。ディスプレイを閉じて、ラップトップ全体を裏返します。**

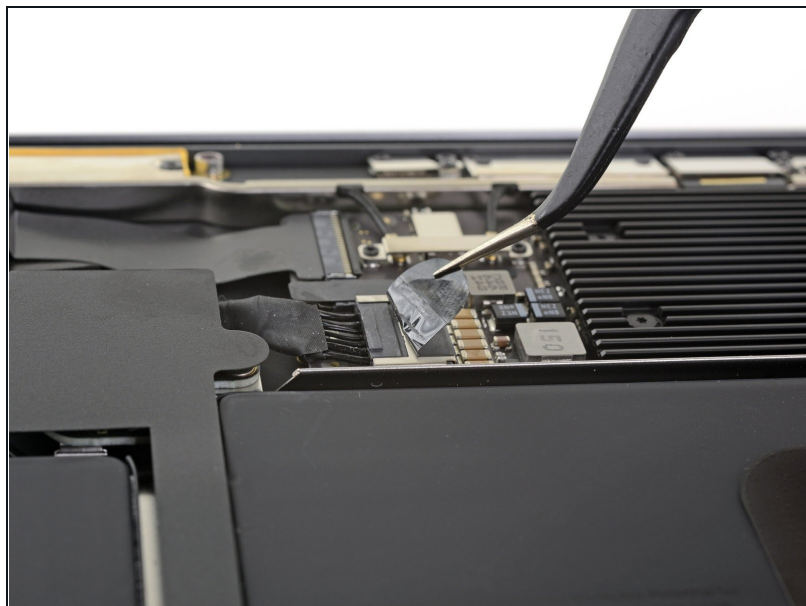
- P5ドライバーを使って、次のネジを外します。
 - 7.9mmネジ—2本
 - 7.1mmネジ—2本
 - 2.6mmネジ—6本

手順2 — 下部ケースを取り出します。



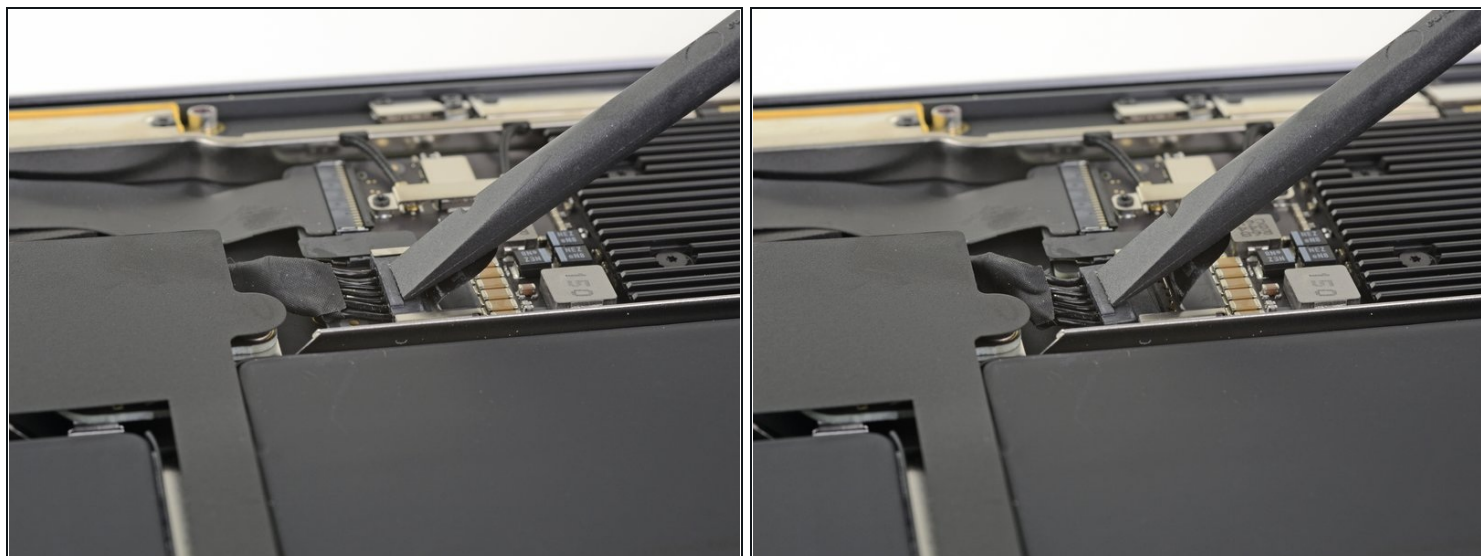
- 指先をディスプレイと下部ケースの間に挟んで、Airから下部ケースを上向きに引き上げます。
- 下部ケースを取り出します。
- ★ 再組み立て後、電源に接続するまでMacBookの電源が入らない場合があります。修理を試すには、充電器を接続し、MacBookの電源が入るまで2分ほど待ち、すべてが期待通りに動作することを確認してください。

手順3 — バッテリーの接続を外します。



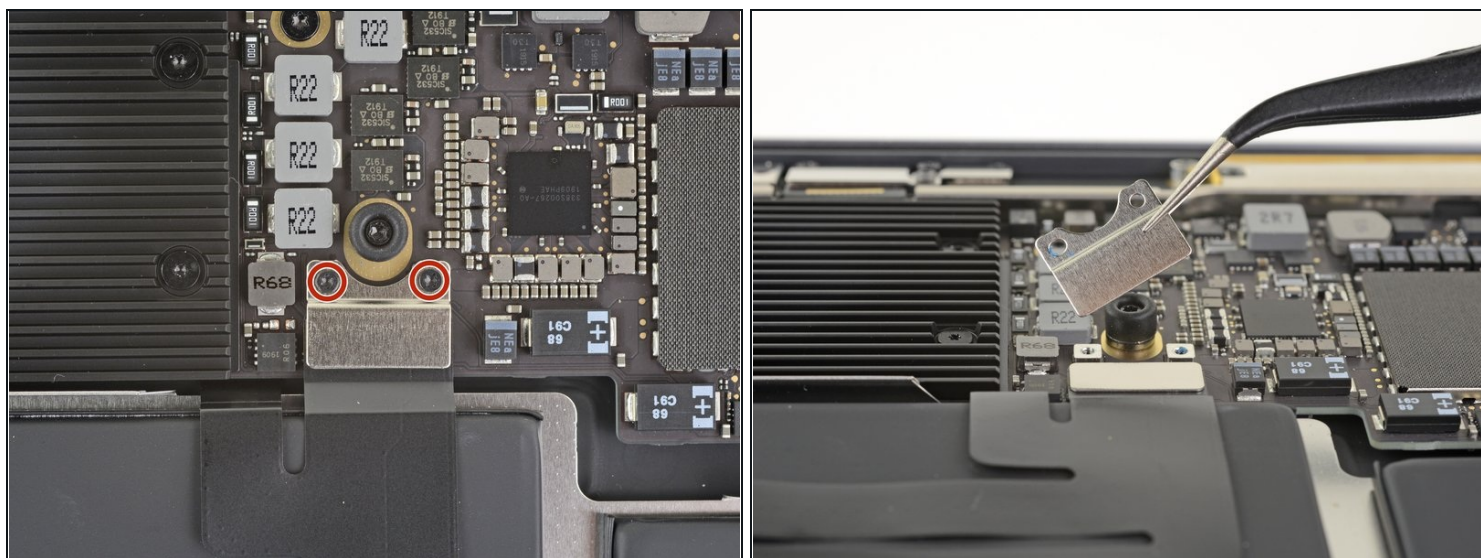
- バッテリーコネクタを覆っているテープを剥がして、下のコネクタを露出させます。

手順 4



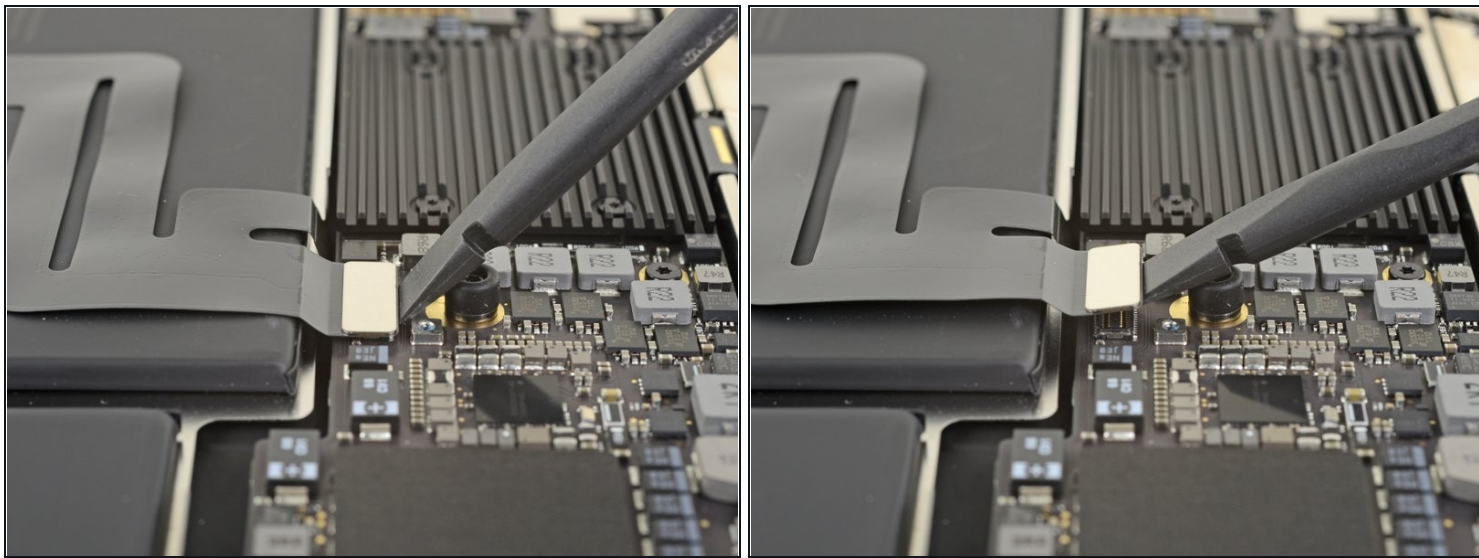
- スパッジャーを使って、バッテリーコネクタの下に差し込み、ロジックボードと並行にスライドして、ロジックボード上のソケットからコネクタを外します。

手順 5 — ロジックボードの接続を外します



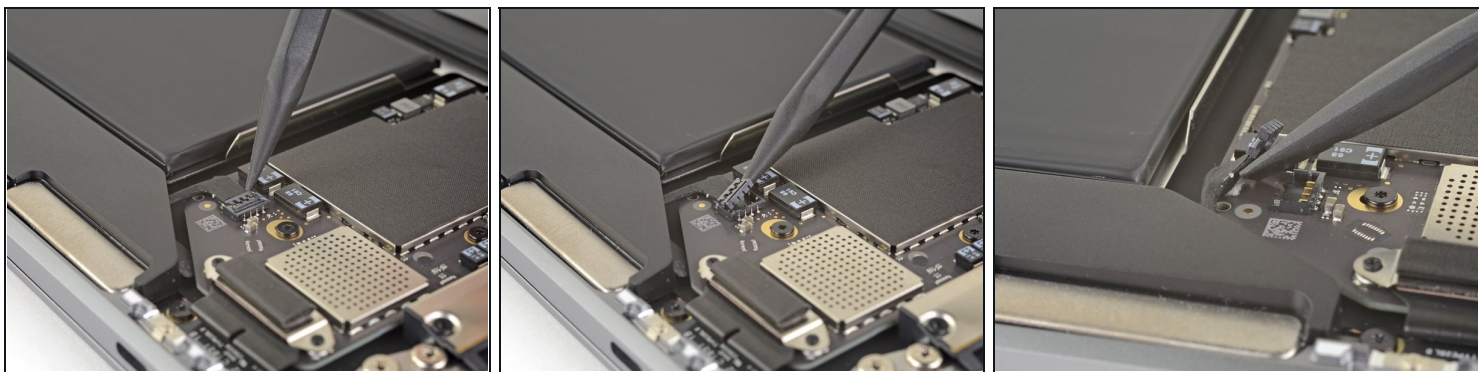
- T3トルクスドライバーを使って、トラックパッドコネクタのブラケットを固定している1.4mmネジを2本外します。
- トラックパッドコネクタのブラケットを取り出します。

手順 6



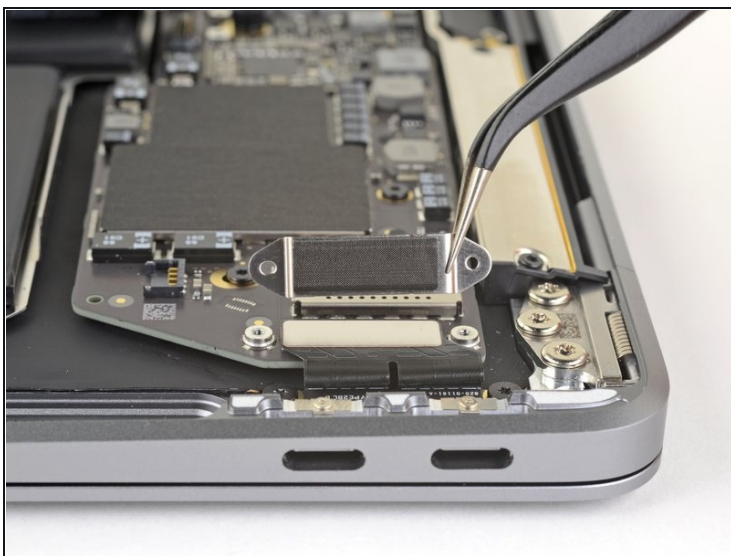
- スパッジャーの平面側先端を使って、トラックパッドのケーブルコネクタをこじ開けてソケットから取り出します。

手順 7



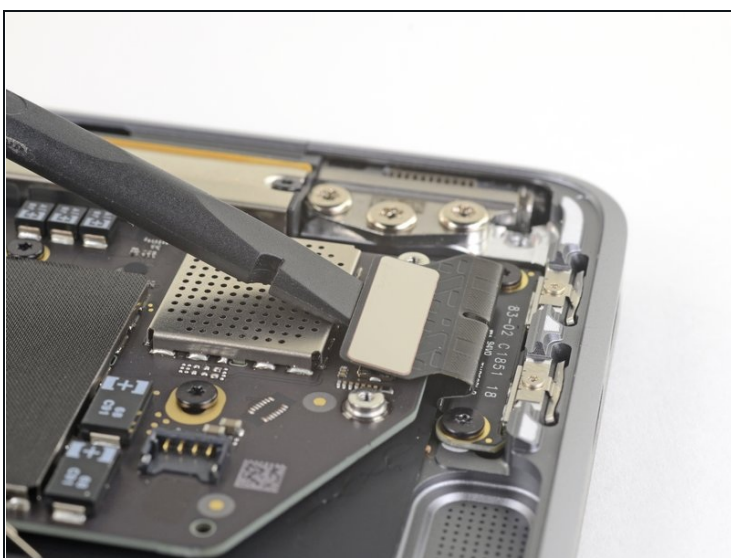
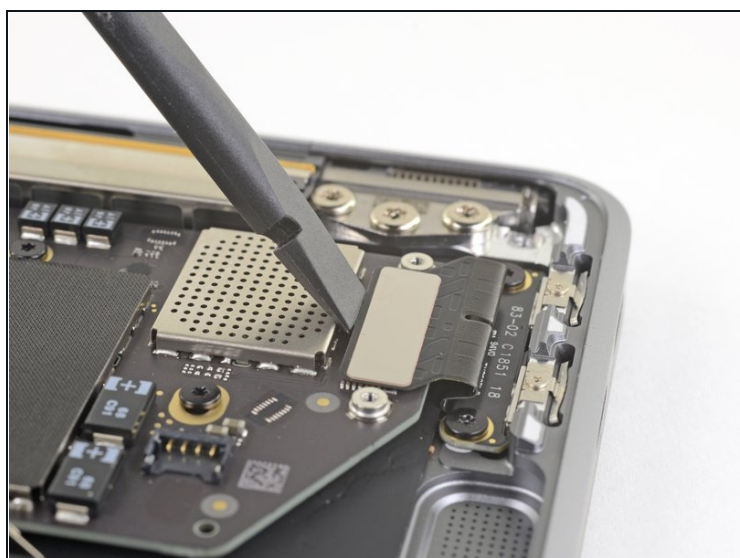
- 左側スピーカーの接続が外れている場合は、この手順をスキップしてください。
- スパッジャーの先端を左側スピーカーケーブルの下にスライドしてまっすぐ持ち上げ、スピーカーの接続を外します。
- コネクタの接続が外れたら、スパッジャーの平面側先端をケーブルの下にスライドして、ケーブルとロジックボードを固定している接着剤を剥がします。

手順 8



- T3トルクスドライバーを使って、USB-Cポートコネクタブラケットを固定している1.3mmネジを2本外します。
- USB-Cコネクタのブラケットを取り出します。

手順 9



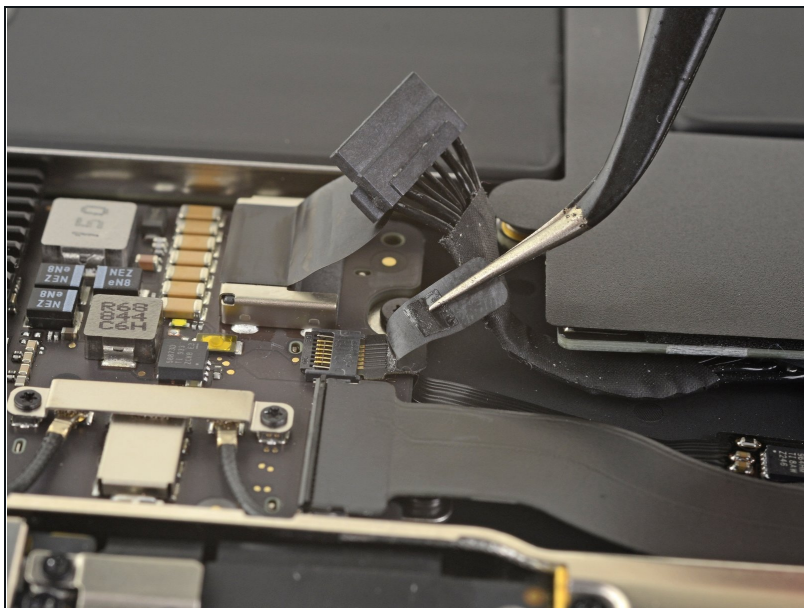
- スパッジャーの平面側先端を使って、USB-Cケーブルのコネクタを持ち上げて、ロジックボード上のソケットから接続を外します。

手順 10



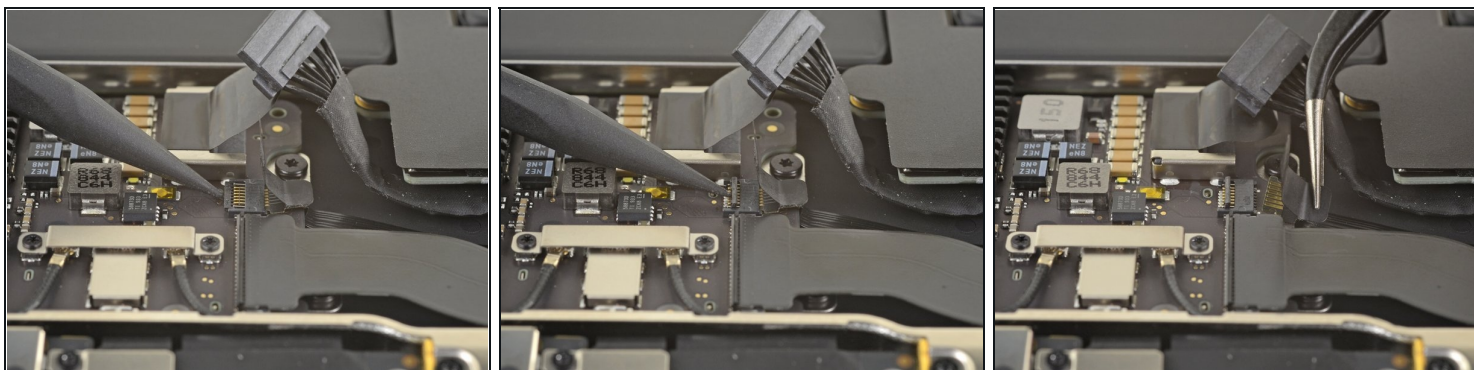
- スパッジャーを使って、サウンドボードケーブルの[ZIFコネクタ](#)上の小さなロックングフラップを持ち上げます。
- ZIFコネクタからサウンドボードケーブルをスライドして外します。

手順 11



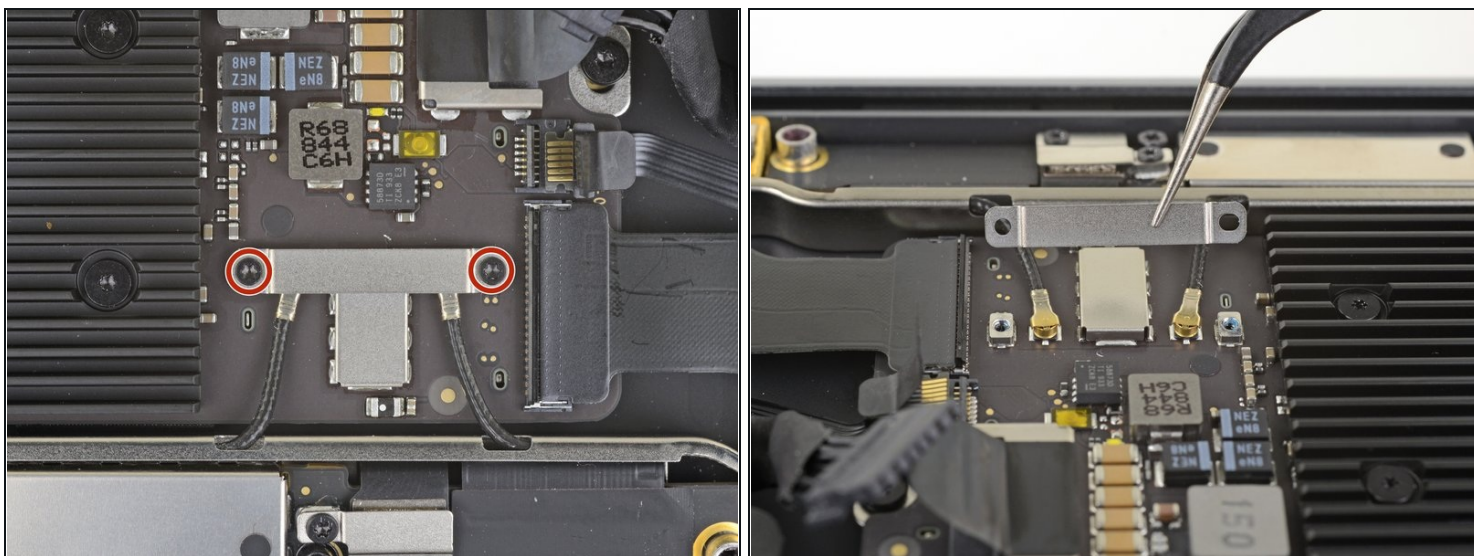
- ファンケーブルのコネクタを覆っている黒いテープを剥がします。

手順 12



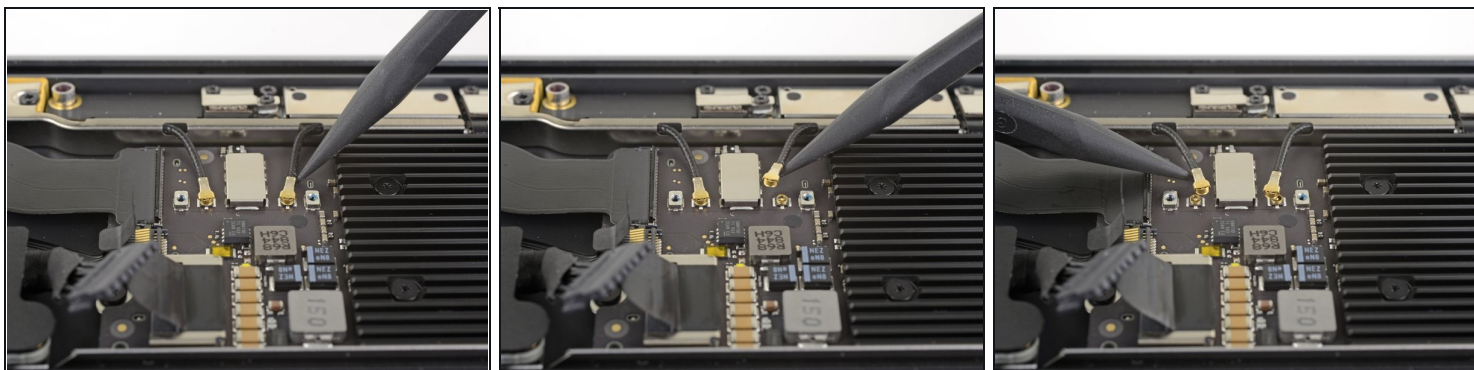
- スパッジャーの先端を使って、ファンケーブルのZIFコネクタ上にあるロックングフラップを持ち上げます。
- ZIFコネクタからファンケーブルをスライドして外します。

手順 13



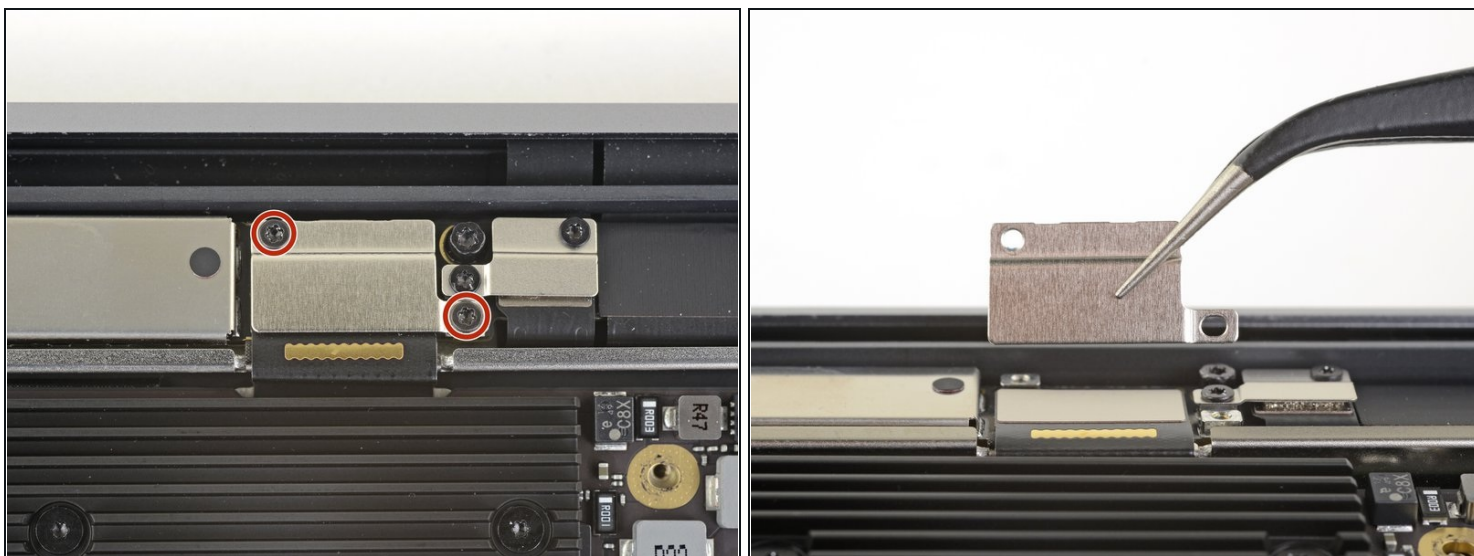
- T3トルクスドライバを使って、アンテナケーブルブラケットを固定している1.4mmネジを2本外します。
- アンテナケーブルブラケットを取り出します。

手順 14



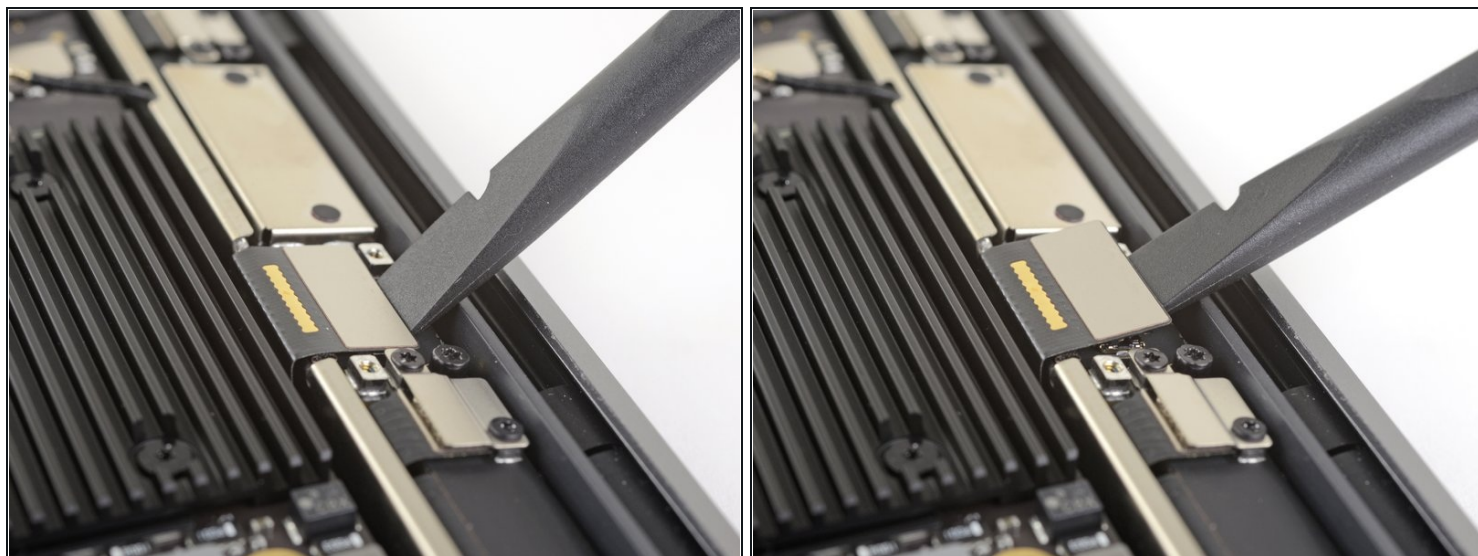
- スパッジャーの先端を、コネクタに近いアンテナケーブルの一つの下に差し込みんで外します。
- もう片側のアンテナケーブルにも同じ作業を繰り返します。

手順 15



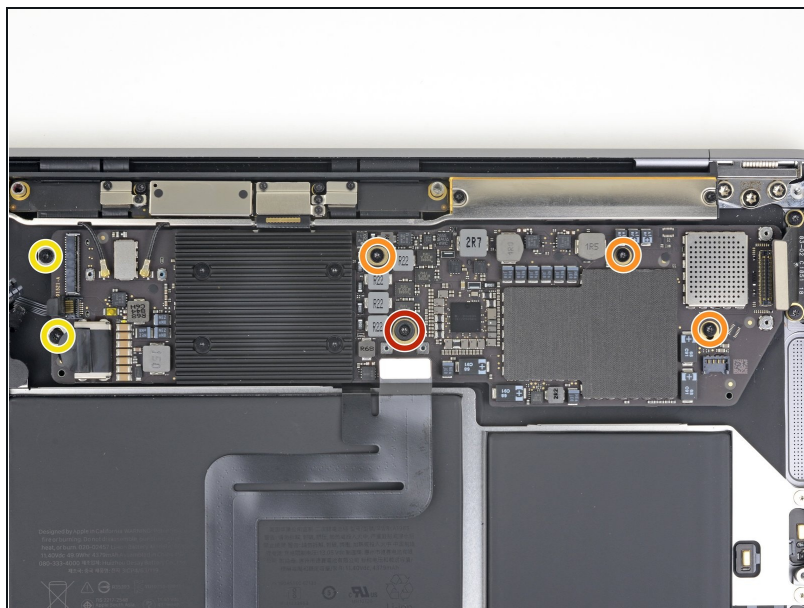
- T3トルクスドライバを使って、ディスプレイケーブルコネクタのブラケットを固定している1.5mmネジを2本外します。
- ディスプレイケーブルのコネクタブラケットを取り出します。

手順 16



- スパッジャーの平面側先端を使って、ディスプレイケーブルのコネクタをこじ開けます。

手順 17 — ロジックボードのネジを外します。



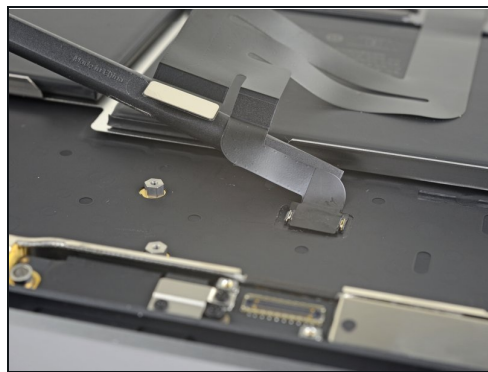
- T4トルクスドライバーで次のネジを外します。
 - 5.5mmネジ—1本
 - 2.6mmネジ—3本
 - 1.9mmネジ—2本

手順 18 — ロジックボードを取り出します。



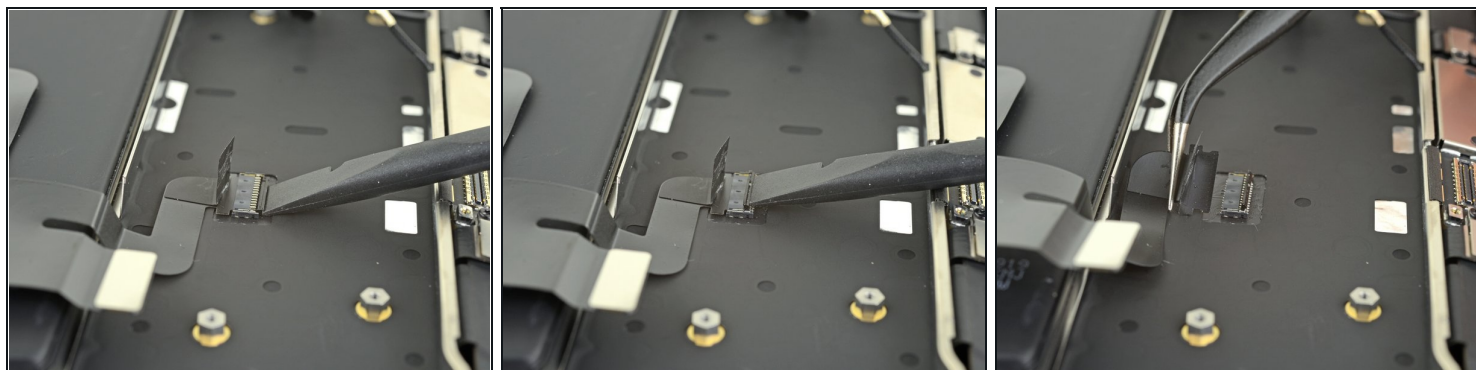
- ロジックボードを取り出します。

手順 19 — トラックパッドケーブルの接着剤を剥がします。



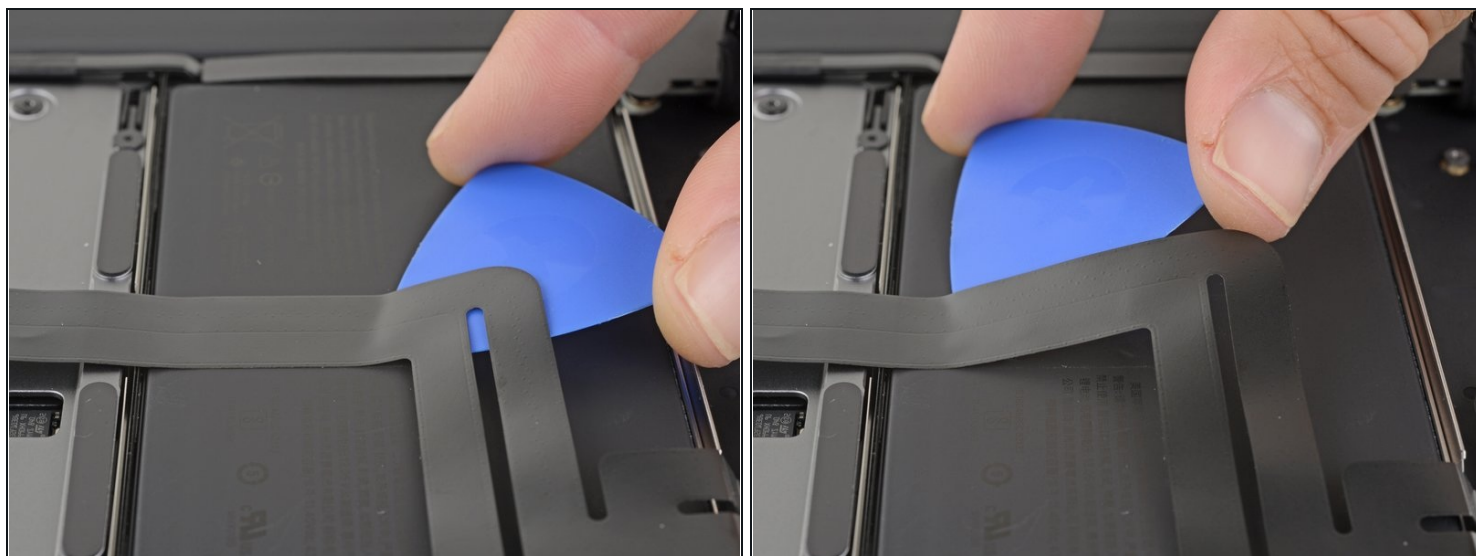
- 開口ピックをトラックパッドケーブルの下に差し込み、上部ケースに固定している接着剤を剥がします。
 - ① 接着剤を剥がしにくい場合は、iOpenerもしくはヘアドライヤーで接着剤を温めて柔らかくしてから作業を行ってください。

手順 20 — トラックパッドケーブルの接続を外します。



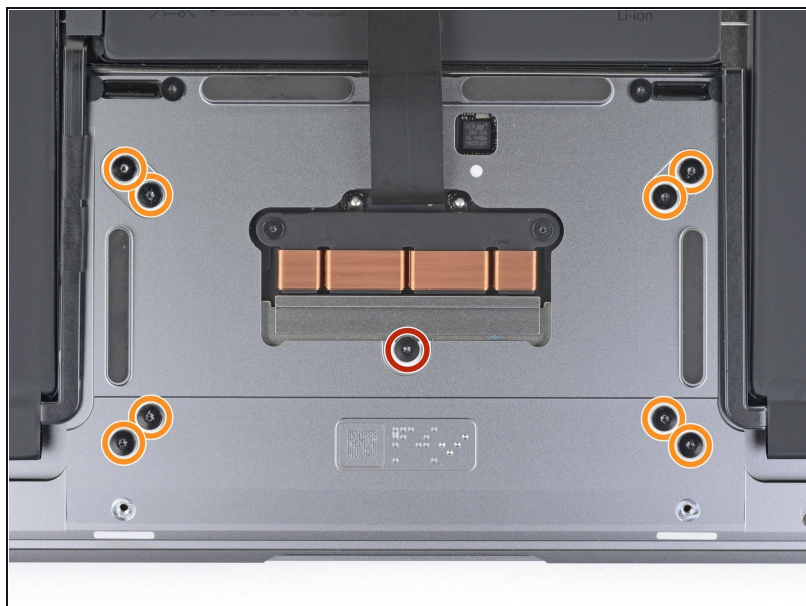
- スパッジャーの平面側先端を使って、トラックパッドのZIFコネクタ上の小さな固定フラップを持ち上げます。
- トラックパッドケーブルをコネクタからまっすぐスライドして外します。

手順 21 — トラックパッドケーブルの接着剤を剥がします。



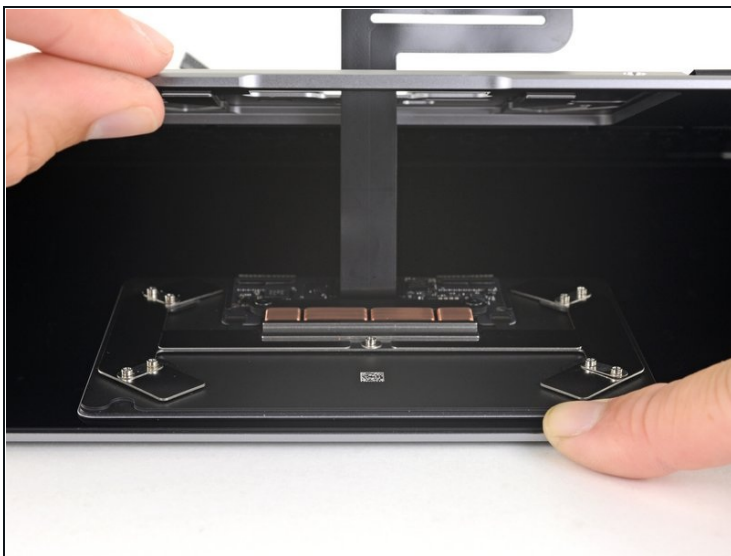
- 慎重に開口ピックをトラックパッドケーブルの下に差し込み、バッテリーに固定している接着剤を剥がします。
 - ① 作業が難しい場合は、iOpenerやヘアドライヤーを使ってわずかに温めてください。バッテリーをオーバーヒートしないようにご注意ください。

手順 22 — トラックパッドを取り出します。



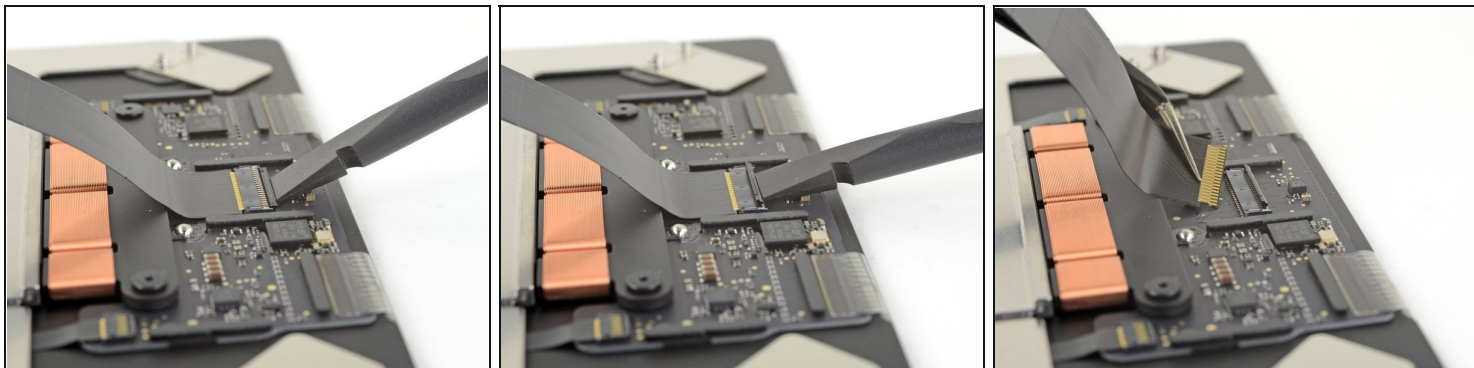
- T5トルクスドライバーを使って、トラックパッドを固定している次のネジを外します。
- 3.2mmネジ—1本
- 3.1mmネジ—8本

手順 23



- ラップトップのスクリーンが下側に向いているので、ラップトップを開く際はご注意ください。トラックパッドはディスプレイの上に搭載されています。
- トラックパッドをMacBookから取り出します。ディスプレイに傷をつけないようにご注意ください。

手順 24 — トラックパッドケーブルの接続を外します。



- スパッジャーの平面側先端を使って、トラックパッドのZIFコネクタ上の小さな固定フラップを持ち上げて外します。
- トラックパッドケーブルをZIFコネクタからまっすぐスライドして取り出します。

オリジナルのパーツと交換用パーツをよく見比べてください。交換用パーツに付いていない残りのコンポーネントや接着シールなどは、インストールする前に新パーツに移植する必要があります。

デバイスを再組み立てする際は、これらの手順を逆の順番に従って作業を進めてください。

e-wasteを処理する場合は、[認可済みリサイクルセンターR2](#)を通じて廃棄してください。

修理が上手く進みませんか？まずは[ベーシックなトラブルシューティング](#)を試してみるか、このモデルの[アンサーコミュニティ](#)に尋ねてみましょう。